

# アンさんとピンさんが1カ月の病院視察 メーサイ病院から派遣

第18期研修生として日本の医療を視察に訪れたタイ・メーサイ市の国立メーサイ病院、理学療法士のアンことラッティヤポーン・ワンマネさんと看護師のピンことシリナパ・シリコトゥルングロトさんは、約1カ月間、城西病院を中心に、日本の医療現場で学びました。

2人は3月14日に来日し、前場文夫結城市長を表敬訪問し、主に城西病院で日本の医療や福祉現場を視察しました。

アンさんは、主にリハビリ部を中心に視察。ピンさんは、外来や手術室を中心に視察し、日本の医療システムなどを学んでいました。

視察は4月11日までの予定で、4月12日に帰国します。



平成28年4月8日



ラッティヤポーン・ワンマネさん (アン)

言葉が通じなかったが、みんな優しくしてくれた。リハビリは日本と似ているが、介護保険が分からなかった。写真が趣味で、富士山の近くで花が咲いている風景がよかった。また日本に来たい。

シリナパ・シリコトゥルングロトさん(ピン)

心臓疾患の救急看護師です。救急患者の措置判断するのが仕事で、手術室は興味深かった。救急車が着いてすぐ医師が対応できる配置になっていて、勉強になった。日本には新婚旅行で来たい。

